

やない よしみ
柳井 好美さん(公益社団法人岡山看護協会高梁支部 支部長)



看護師不足・高齢化の現状と問題を改めて知ることができました。皆さんが安心して一生を過ごしていただけるよう、看護師の確保や教育・研修による質の向上を図り、満足していただける看護の提供を目指していきたいと思います。

おがわ しんじ
小川 慎治さん(岡山県薬剤師会高梁支部 支部長)



今回の医療計画の策定にあたり、薬剤師としてどのように関われるかを考えさせられました。今後は、市民の皆さんや他職種の方々に声をかけてもらえる存在になりたいと思います。そして、薬剤師会として高梁のよりよい医療に貢献できるよう努めていきます。

なかだ えいぞう
仲田 永造さん(高梁市医療計画検討委員会 副会長)



高梁の医療において直ちに解決を図らなければならないことは、医師・看護師の不足と高齢化です。医療崩壊が起こらないようにこの問題を解決し、市民の皆さんのご理解・ご協力をいただいで、安心して暮らせる高梁を目指して取り組みたいと思います。

なかずみ ゆうじ
中角 祐治さん(高梁市医療計画検討委員会 会長)



医療計画策定の過程の中で、若い看護師の不足により50歳以上の看護師に負担がかかっている状況を改善しなければならないと感じました。学生に市内の病院に就職してもらえるように、そして地元からの入学生が増えるよう取り組みを進めていきたいと思っています。

みやた よしお
宮田 好夫さん(市議会議員・市民生活委員会委員長)



検討委員会で議論を深める中で、厳しい医療現場の実情が浮き彫りになりました。本計画ができたことで、議会としても真剣に考えながら取り組んでいく必要があると感じており、この実態を市民の皆さんにお伝えし、説明責任を果たしていきたいと思っています。

やまね ゆみ
山根 由美さん(NPO 法人岡山県介護支援専門員協会高梁支部 支部長)



高齢化率が高い高梁市を、病気になることも安心して生活を送ることができる地域にするために、医療・福祉、地域や行政が協力して担い手を育成すること、そして市民の皆さんの意識改革が必要だと感じています。他人事ではなく私たちの問題として取り組みたいと思います。

かんだ よしあき
菅田 吉昭さん(医療法人慶真会大杉病院 理事長)



多くの市民の声や医療従事者の思いを踏まえて、高梁市独自の計画がまとめられたことは「課題を明確にする」という意味で意義深いと考えています。この医療計画を基本として、地域医療の充実を図るべく力を注いでいきたいと思っています。

とだ しゅんすけ
戸田 俊介さん(医療法人清梁会高梁中央病院 理事長)



医療計画は、将来の地域像に合わせて考えられた内容になっています。高梁市では、医療従事者の確保が最も大きな問題と思いますが、計画の中にも記載されている「医療機関間の医療従事者の異動、出向、派遣」を早急に実現していきたいと思っています。

ふじさわ まさひろ
藤澤 政裕副市長(高梁市)



策定にご協力いただきました市民の皆様をはじめ、関係者の方々に感謝申し上げます。計画実現のために、市民の理解を深め、国・県・各所関係団体の協力をいただきながら、地域医療を充実させ、持続する体制作りを目指していきたいと考えています。

かわい むつこ
川井 睦子さん(備北保健所 所長)



多くの関係者と一緒に計画を検討できたことに喜びを感じています。医療に携わっている当事者の皆さんがいかにかまかに真剣に仕事をされているのか改めて知ることができました。できること、やるべきことにそれぞれの立場で取り組むための試金石になるのがこの計画だと思います。

かみたに しんご
紙谷 晋吾さん(高梁市国民健康保険成羽病院 院長)



高梁市が抱える課題について医療者がすぐできること、時間をかけてでもすべきことなどに分類し、これからの行動の指針が整ったと思います。医療は最終的に地域づくりにつながることを意識し、高梁市をいつまでも住み続けたい町にしていきたいと思っています。

はらだ としき
原田 俊樹さん(こころの医療たいようの丘ホスピタル 院長)



医療計画では、医療従事者の医療への取り組みの指針が明確に打ち出されています。アンケート結果による医療ニーズに依っていきることが大切であり、病院と診療所の連携、医療と介護の一体化など、連携をより強化していければと考えています。

アドバイザー

はまだ じゅん
浜田 淳さん(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授)



医療計画には、危機感を共有した関係者が策定したこと、介護や交通問題などにも目配りしていること、アンケートを実施し「根拠ある計画」を作ったことの3つの特徴があります。全国の中山間地域のモデルとして「住みやすい高梁」の実現を期待しています。

えざわ かずひこ
江澤 和彦さん(岡山県医師会 理事)



誰もが安心して住み続けられる高梁市を目指し、医療・介護について市民の皆さんの声を踏まえ、関係者で総力を挙げて医療計画が取りまとめられました。本計画が、わがまちへの郷土愛を込めて、市民が主役となる高梁市のまちづくりの推進に役立てば幸いです。

おおもり やすひろ
大森 康弘さん(一般社団法人高梁歯科医師会 会長)



高梁市の医療現場の深刻さを改めて実感しました。高梁歯科医師会としても、市民の皆さんに継続して安心・安全な医療を提供できるように努めなければなりません。そのためにも、積極的に他職種の方々と医療連携を行い、協力していきたいと思っています。

すがはら えいじ
菅原 英次さん(高梁市川上診療所 所長)



「地域医療はまちづくり」が本計画の基本理念であり、4つの柱が基本方針となっています。この計画を実現するためには地域住民の理解や協力が不可欠であり、このまちの文化をともに考え、価値観を共有する作業が求められていると感じています。